



今後のスケジュール

(2020年4月20日時点)

5月11日(月)

春学期 授業開始

5月1日(金)～5月6日(水)

春学期 履修科目登録期間

5月11日(月)～5月16日(土)

春学期 履修科目確認期間

6月15日(月)～6月19日(金)

春学期 履修科目中止期間

7月25日(土)

TOEIC試験

8月17日(月)～8月22日(土)

学期末試験

※新型コロナウイルスの感染拡大により、予定を変更することがあります。

最新情報は大学ホームページの「お知らせ」でご確認ください。

学部長あいさつ

「さあ～新学期が始まります！」

SGS Newsletter 第27号をお届けします。

「ご入学おめでとうございます！」

163名の新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。本来ですと、4月5日に入学式を開催し、皆様をお迎えする予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、誠に残念ながら中止とさせていただきます。今後の日程につきましても、学生の安全を最優先に考え、5月11日(月)から授業を開始する予定です。待ちに待った大学生生活のスタートが遅れ、不安なお気持ちの方も多いと思いますが、これまで以上に皆様が学習に励み成長できるよう、教職員とともども尽力して参りますので、どうぞご安心ください。

グローバルスタディーズ学部(SGS)では、学生の皆様が1年を通して地域イベントや地域を活性化するためのプロジェクトに積極的に参加していただけることを期待しております。とりわけ、SGS生に最適な語学力の向上を試す、さらには語学力を活かす「多言語メニュー作成支援」がごございます。

また、2018年からの取り組みとして、華道のプロジェクトゼミやサークルがごございます。セーリング・ワールドカップ大会およびオリンピック本番、江の島のヨットハーバーにできるブレスセンターおよび日本文化紹介コーナーに、SGS生が生けた花を展示することになっております。日本の伝統文化を学び、それを外国人、インバウンド観光客の皆さんに紹介、ご披露してはいかがでしょうか。これも、SGSでは誰でも履修ができる科目であり、地元貢献するチャンスです。

さらに、グローバルスタディーズ学部は地元密着型学部としてケーブルテレビのJ:COMやラジオ湘南との協力で地元を盛り上げることもお手伝いしております。J:COMの取り組みに関しては、企画の段階から始めることが多く、物事がどう動くのかを理解するためには素晴らしいプロジェクトです。ラジオ湘南でのラジオ放送の場合は、海外研修、短期・長期留学、オープンキャンパス・スタッフ、地元での活動について話していただく機会が多々ございます。

こうしたイベントやプロジェクトに参画するために本学部のT-NEXT(学内システム)で情報提供・共有しており、その呼びかけに返信することによって参加を希望していることを教職員に伝えることができます。

本学部の学業に慣れるために1年生は初年次教育ゼミが配置されており、全員が履修することになっています。ここでは、「大学によろこそ」、「大学と高等学校の違い」などについて学びます。2年生を対象に教職員のアドバイザー制度があり、皆さんの「志」について話し、目標設定をお手伝いさせていただきます。3年生および4年生に対してはゼミの担当教員が指導や今後の進路についての相談を致します。上級生のゼミに関しては地域社会でのイベントに取り組むようなゼミもあれば、担当教員の専門分野について深掘りするゼミなど様々でございます。

大学生生活の4年間は長いようで非常に短いです。多摩大学に通う学生全員が大きく成長できるよう、一人ひとりと向き合いながら教育を行ってまいりますので、ご理解、ご支援いただけますようお願い致します。ぜひとも、国際交流、語学力向上でコミュニケーション力向上、地域を活性化しお手伝い、マスコミ媒体に触れるなど、小さな学部でこんなことが出来るのかと驚くほどネットワークがごございますので、それを活用して将来社会に出る際には自分の武器にしていければ幸いです。

昨年度、「湘南江の島 海の女王」に選出された本学部の新4年生の石川舞さんは、一生忘れられない究極の経験をしたと言えるでしょう。「海の女王」に選定されたことで、藤沢市の友好都市である中国、雲南省昆明市での研修に参加し、そこで藤沢のことを宣伝してくれました。さらに、2020年1月30日は、ノーベル化学賞を受賞された吉野彰博士の名誉市民権授賞式において、その日が吉野博士のお誕生日でしたので藤沢市が誕生日プレゼントのワインを手渡す大役を演じてくださいました。



学部長 安田 震一
(ヤスダ シンイチ)
William Shang
(ウィリアム シヤング)



発行責任者:

学部長 安田 震一

多摩大学グローバルスタディーズ学部

〒252-0805

神奈川県藤沢市円行802番地

TEL: 0466-82-4141

<http://www.tama.ac.jp/>

ご登録ください

保護者向けメールマガジン

授業や学生の課外活動、就活イベントなど、多摩大学の最新情報を発信しています。

【登録URL】(右のQRコードからもアクセスできます)

http://www.tama.ac.jp/student/sgs/sgs-kouenkai/mail_magazine.html



藤沢翔陵高等学校、多摩大学合同で首里城復元街頭募金
及びパネル展示を行いました

令和元年12月13日（金）沖縄県首里城の焼失を受けて、藤沢翔陵高等学校、多摩大学グローバルスタディーズ学部の生徒、学生総勢50名が再建を支援するため募金活動を行いました。募金活動は湘南台駅自由通路（小田急線改札出口）、パネル展示は湘南台駅地下イベント広場（イベントコーナー）を使用し、総額253,770円の募金が集まりました。令和元年12月20日（金）に（株）沖縄県物産公社銀座わしたショッピング本店へ両校代表者各1名、教職員各1名で募金寄付のため訪問しました。



募金活動の様子



パネル展示



募金寄付の様子

第一回湘南中国語スピーチコンテストを開催しました

令和2年2月8日（土）湘南キャンパスE301教室において「第一回湘南中国語スピーチコンテスト」を開催しました。藤沢商工会議所、湘南日本中国友好協会、藤嶺学園藤沢高等学校教員、藤沢翔陵高等学校教員、多摩大学教職員らで実行委員会を組織し年初より準備を進めていました。藤沢市を中心とした湘南地域にある大学、高校等に通学する学生・生徒、及び藤沢市在住の者などの条件で募集し、大学生の部に慶應義塾大学1名、フェリス学院大学1名、立教大学1名、多摩大学5名、高校生の部に藤嶺学園藤沢高等学校14名、藤沢翔陵高等学校1名、神奈川県立藤沢清流高等学校1名、併せて24名が参加しました。「私と中国」というテーマで3分のスピーチで競い、盛況のうち無事終了しました。

表彰	副賞	高校生の部	大学生の部
優勝	中国雲南省昆明へ一週間の研修旅行	山本海渚さん（やまもとしいな） 神奈川県立藤沢清流高等学校	西谷拓海さん（にしやたくみ） 多摩大学
二等賞	電子辞書	井上健進さん（いのうえけんしん） 藤嶺学園藤沢高等学校	ペルザーカレン美桜マリア（みお） 多摩大学
三等賞	腕時計	関真吾さん（せきしんご） 藤嶺学園藤沢高等学校	中野球花さん（なかのたまか） フェリス学院大学
特別賞 DJハギー賞	商品券	内田歩さん（うちだあゆみ） 藤沢翔陵高等学校	福崎奨さん（ふくざきしょう） 慶應義塾大学
特別賞 湘南日中賞	筆記具	齊藤勇希さん（さいとうゆうき） 藤嶺学園藤沢高等学校	増田棕さん（ますだりょう） 多摩大学



優勝者・山本海渚さん(左)と西谷拓海さん(右)



入賞者



集合写真

◆◆ 2019年度春学期成績優秀者奨学生 ◆◆

多摩大学では特に学力が優れている学生に対して、多摩大学奨学金規程に基づき審査を経て区分に応じた奨学金を支給しています。

■1年

区分1（各学期分の授業料）

ジャリー バーバラ アナスタシア	Jallais Barbara Anastasia
---------------------	------------------------------

区分2(5万円)

川口 愛未	Kawaguchi Ami
杉山 瞳子	Sugiyama Toko
宮野 伊織	Miyano Iori
内田 璃紀	Uchida Riko
芳賀 京佳	Haga Kyoka
小山田 桜	Oyamada Sakura
水野 輝	Mizuno Akira
下川 真依	Shimokawa mai
戸塚 涼	Totsuka Ryo

■2年

区分1(各学期分の授業料)

河内 董	Kawauchi Sumire
------	-----------------

区分2(5万円)

高田 里沙	Takada Risa
ペルザー カレン美桜 マリア	Pelzer Karenmiomaria
林 陽人	Hayashi Haruto
佐藤 雪乃	Sato Yukino
開田 旭	Kaida Asahi
遠藤 日向	Endo Hinata
溝呂木 仁太郎	Mizorogi Jintarou
宮田 夏光	Miyata Natsumi
端山 泰平	Hayama Taihei

■3年

区分1(各学期分の授業料)

川上 理沙	Kawakami Risa
-------	---------------

区分2(5万円)

田尻 彩音	Tajiri Ayane
平田 直幹	Hirata Naoki
増田 棕	Masuda Ryo
西川 貴洋	Nishikawa Takahiro
吉田 麻菜	Yoshida Mana
佐々木 駿	Sasaki Shun
岸 亜紗妃	Kishi Asahi
川上 紗耶	Kawakami Saya
堀越 友梨香	Horikoshi Yurika

タイ・チュラロンコン大学と泰日工業大学へ表敬訪問

1月17日、安田副学長を筆頭とする多摩大学グローバルスタディーズ学部一行は、タイ・バンコク市内の二大学を表敬訪問しました。チュラロンコン大学では国際交流センターNarada Chitrakara 副センター長と面会し、学術面での提携関係構築を議論しました。また、今年度6月に提携関係を結んだ泰日工業大学を再訪問し、学術交流、さらには相互の地域発展に向けたイベントを精力的に企画する方針で合意しました。今後は、SGSからタイに留学する道が開けました。ぜひともこの機会を生かして、多くの学生に世界に羽ばたいてほしいと思います。



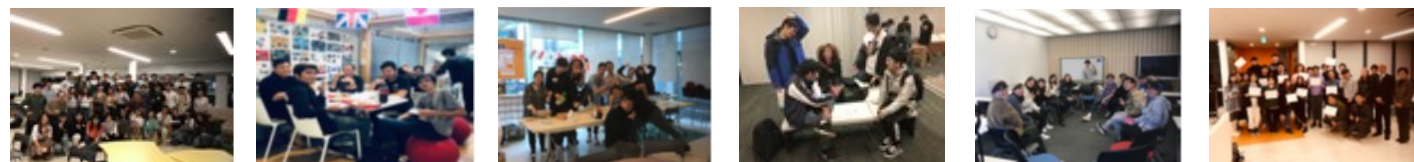
2019年度海外留学プログラムに参加した学生数

春休みの海外研修（台湾、シンガポール）は新型コロナウイルスの関係で中止となり、38名の学生に影響が出ました。しかし、全体的に見ると、海外研修や海外留学に参加する学生数が毎年少しずつ増えています。学生が海外研修や海外留学に対して、関心を高めている傾向が見受けられます。

留学プログラム/年度	2017	2018	2019
海外研修 HOP	64	63	33
短期留学 STEP	28	30	34
長期留学 JUMP	6	7	10
合計人数 TOTAL	98	100	77

2019年度国際交流課主催の留学生イベント

在籍している私費留学生に加え、春学期に4名、秋学期に18名の交換留学生を新たに受け入れました。歓迎会、送別会、英会話カフェなど、たくさんのイベントが開催されました。留学生との交流を通じて、多様な文化に触れ、お互いの理解が一段と深まりました。新年度もたくさんイベントを開催しますので、ぜひ遊びに来てくださいな～



藤沢市民まつり湘南台ファンタジア EPU(Event Promotion Union)

湘南台地区最大級のイベントにて、運営補助やステージの司会進行として2日間活躍しました。



イルミネーション湘南台2019 EPU(Event Promotion Union)

湘南台駅地下特設会場へのクリスマスツリーの設置や点灯式の運営補助として参加しました。



Winter Party 2019

EPU(Event Promotion Union)

サークルのパフォーマンスや豪華賞品が当たるゲーム等さまざまな企画を用意し、盛り上がりしました。



新春 餅つき大会

EPU(Event Promotion Union)

昨年同様、湘南台地区の方々にご協力いただき、つきたてのお餅を振舞いました。



第5回藤沢ワイン祭りwith ジャズマリアージュ

学園祭実行委員会

サークルのパフォーマンスや豪華賞品が当たるゲーム等さまざまな企画を用意し、盛り上がりしました。



2020年度学生会執行部

役職	学年	氏名
部長	3年	井上 賢伸
副部長・会計（兼務）	3年	谷口 亜美
書記	2年	山田 華
学園祭実行委員長	2年	谷 和明
SCU長(サークル)	3年	原 宏貴
EPU長(学内外イベント)	3年	桜井 董

キャリア支援課

本学部4年生（10期生）の内定率は3月18日現在97.1%です。昨年度同様高い実績を維持できるものと思います。一方で粘り強く就職活動を続けている学生もあり、キャリア支援課として個別相談や企業と学生を直接つなぐなど、支援に全力を尽くしています。下記は本学部の生内定実績一覧です。（重複内定を含みます）

表1:4年生（10期生）の主な内定先

（2020年3月18日現在）

建設業	(株)三技協
製造業	エイム(株)、キーパー(株)、グラフィック(株)、(株)サムソン、日本サーモスタット(株)、(株)不二家、(株)脇木工
情報通信業	((株)アナザーウェア、(株)エグゼクション、(株)エヌリンクス、(株)ギブス、サイバーコム(株)、(株)ジェー・アイ・ビー、(株)ツリーベル、(株)東計電算、(株)トウインクル、ドコモ・システムズ(株)、(株)日本データスキル、ハマゴムエイク(株)、ペイシス(株)、(株)Polestar-ID、ムトーアイテックス(株)、(有)ローグ
運輸業、郵便業	ANAエアポートサービス(株)、NCA Japan(株)、国際自動車(株)、(株)JALスカイ、(株)スターフライヤー、相鉄バス(株)、(株)ソラシディア、東都自動車(株)、羽田空港サービス(株)
卸売業、小売業	イケア・ジャパン(株)、オーケー(株)、(株)キング・テック、クオール(株)、(株)ジョイカルジャパン、(株)ジョイックスコーポレーション、(株)スーパーアルプス、スカイライプ(株)、(株)スズキ自販神奈川、(株)スズキ自販湘南、(株)トウモロランド、(株)トレジャーファクトリー、(株)ナブス、(株)ネクストウェーブ、(株)羽田エアポートエンタープライズ、HAMAYA Group、(株)BH AUCTION、(株)ピーアッパ、(株)ピーチ・ジョン、ビジョナグループ、(株)ニ葉屋、(株)ベルバーク、(株)ホンダカーズ神奈川東、ミツ輪産業(株)、(株)リアルメディア、(株)ワキタ
金融業、保険業	藍澤証券(株)、(株)アコム、いちよし証券(株)、サンワード貿易(株)、ジョイリース(株)、東洋証券(株)、浜銀TT証券(株)
不動産業、物品賃貸業	(株)エイブル、グランディハウスグループ、(株)トヨタレンタリース横浜、日神不動産(株)、(株)ニューライフオリジナル、ハウスコム(株)、(株)フロンティアハウス、(株)ブロードブレインズ
学術研究、専門・技術サービス業	(株)スタジオアリス、(株)テクノプロ・エンジニアリング、(株)ブラザクリエイト、(株)Mind Rise
宿泊業、飲食サービス業	(株)赤坂エクセルホテル、(株)小田急リゾート、カールスジャパン(株)、海底捞(株)、(株)グランベルホテル、グリーンハウスグループ、(株)Glob、(株)ザ・キャピトルホテル東急、ザ・テラスホテルズ(株)、住友不動産ヴィラフォンテーヌ(株)、(株)SOBAKOU、日本ホテル(株)、(株)ファーストキャビン、(株)プロコンビリー、(株)ベストホスピタリティネットワーク、(株)三津浜観光開発、メルバルク(株)、リゾートトラスト(株)、(株)ローズホテルズ・インターナショナル
生活関連サービス業	(株)エイチ・アイ・エス、KJC・Group(株)、(株)GiSELE、(株)ジョイパック、(株)瑞鳳、日拓リアルエステート(株)、(株)日本旅行、(株)ニューアート・ラ・パルレ
教育、学習支援業	(株)ABC Cooking Studio、(株)さなる、(株)シェンコーポレーション、(株)タネトネ、(株)日米英語学院、NOVAホールディングス、学校法人翔光学園(横浜創学館高等学校)、学校法人平和学園(アレスシア湘南高等学校)
医療、福祉	(株)サンケイビルウェルケア、医療法人湘美会、(株)ベネッセスタイルケア
複合サービス事業	さがみ農業協同組合、横浜農業協同組合
その他サービス業	(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)エイジェック、(株)KENコーポレーション、JLLモールマネジメント(株)、シティパークアンドサービス(株)、(株)Sirius、(株)セントメディア、(株)チェッカーサポート、日研トータルソーシング(株)、(株)モバイルコミュニケーション、UTコンストラクション(株)、(株)夢真ホールディングス
公務(地方)	厚木市立依知中学校、海老名市立今泉中学校、航空自衛隊

就任あいさつ

新美 潤先生 Jun Niimi



皆さん、はじめまして。私はこの度グローバルスタディーズ学部で国際政治を担当させて頂くこととなりました、新美潤(にいみ じゅん)と申します。簡単に自己紹介をさせて頂くと、生まれ・育ちは横浜で、中高6年間鎌倉市内の学校に通学いたしました。ですので、藤沢ははじめ湘南地方は馴染み深い所であり、この地で仕事させて頂くことになって嬉しく思っております。

これまでの経歴ですが、昨年未まで外務省に勤めておりました。外交官として世界延べ9か国（英国、スイス、ケニア、フランス、イラン、ロシア、タイ、アメリカ、ポルトガル）で勤務し、勤務のなかった大陸は南米と豪州だけとなります。また国内では、外務本省の他、警察庁、経産省、衆議院事務局に出向致しました。警察では滋賀県警本部に配属となり、風俗事犯の取締りや少年非行の対策等を担当し、経産省では、豪州やペルーとの通商条約交渉等を担当致しております。

趣味はゴルフ、サッカー観戦、登山。音楽は中学時代からローリング・ストーンズのファンです。キャンパスでは、学生さん達から元気をもらって、自分も共に学んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

山田 大介先生 Daisuke Yamada



令和2年4月よりグローバルスタディーズ学部へ着任しました山田大介です。前年度まで講師として担当していた「英語学」に加え「英語科教授法」「TOEIC演習」等の科目も担当します。

山梨県内の公立短期大学に前年度まで7年ほど勤務していましたが、実際には神奈川県内に生まれ、県内の高校、大学、大学院を卒業（英国の大学院に在籍していた時期もありましたが）、そして県内の私立中学高等学校、大学でも教鞭をとっていました。私のこれまでの人生はほぼ神奈川県内で占められていると言ってもいいでしょう（母のお腹の中にいた頃に近くの亀井野に住んでいたそうだが）。本学部の所在する藤沢市で新たな教員生活を送ることに非常に嬉しく感じており、新鮮な気持ちで本学の学生の皆さんと共に学んでいきたいと思っています。

近年の日本の大学での学びは実学志向の傾向です。しかし、大学という学問の場は、そもそも世の中に出たときに必要な「社会実践力」を得るための理論的・哲学的基盤を学ぶ場です。実践力は社会に出てでも得られなくもないですが、これら基盤の取り入れは大学でしか出来ないと考えてもいいでしょう。是非とも大学での様々な「学び」に果敢に挑戦してください。多摩大学は、上に加え、実践訓練の場が数多く用意されており、社会に出る前の自己研鑽には非常に魅力的な大学です。皆さんの学問への向き合い方ひとつで大学での学びは大きく変わります。教員はそれに手を貸す仕事です、私はその皆さんの興味を削ぐことないように手助けできればと考えています。

OPEN CAMPUS 2020

多摩大学のオープンキャンパスは、在学生によるプログラムや、実際の授業を体験できる模擬授業など内容が盛りだくさんです。



【日程】

6月21日(日) 7月12日(日)
7月19日(日) 8月2日(日)
8月30日(日) 9月13日(日)

※最新情報は大学ホームページでご確認ください。

オープンキャンパスページはこちら→<https://www.tama.ac.jp/admission/go/opencampus/index.html>